

2024年5月12日 昇天主日、復活節第七主日礼拝説教
「あなたに届く救いの声」(ルカ24章44～53節)

○ルカ24章44～49節について

救い主イエスは、よみがえられた後「四十日にわたって彼らに現れ、神の国について話された。」(使徒1章3節)
そしてキリストが、父なる神の御許に帰るときが近づいた。

問：なぜ神の子イエスは、天へと上げられたのか。

①キリストを示して語られた〈みことば〉どおりに、神の救いが形作られ、この世での働きも全うされたから。

「わたしについてモーセの律法と預言者の書と詩編に書いてある事柄は、必ずすべて実現する。」(44節)

②天の父と共に聖霊なる神を天より遣わし、聖霊をとおしてキリストが、信じる〈あなた〉に生きて働かれるので。

「わたしは、父が約束されたものをあなたがたに送る。」(49節)

今日のみことば：ルカ24章51節

「そして、祝福しゆくふくしながら彼らを離れ、天てんに上げられた。」

*祝福する：a. 共に喜び祝う b. 天より来たる幸いを告げる

「彼らはイエスを伏し拝んだ後、大喜びでエルサレムに帰り、」(52節)

問：なぜ別れの後も、弟子たちに大きな喜びがあったのか。

あ) 救い主イエスが聖霊をとおして彼らと共にいるので

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」(マタイ28:20)

い) キリストと再び顔と顔を合わせて会えるから

「天に上げられたイエスは、天に行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになる。」(使徒1章11節)

※いつもキリストは、あなたと心と心で話したいと近づかれ、やがて顔と顔を合わせて会う時を待っておられる。